

長野県社保協ニュース <24-2>

2019年3月29日(金) 長野県社会保障推進協議会

<事務局>長野市高田 276-8 県労連会館 1階 TEL 026-223-1281・FAX 026-223-1291

http://www.n-syaho.com E-mail: naganosyahokyou1281@star.ocn.ne.jp

2/23(土)佐久地区社保協結成総会・シンポジウム開催 社会保障の充実めざし、佐久地区で「運動センター」の役割発揮を!

県下6地域に広がるネットワーク 市町村の4割以上を網羅する社保協運動を目指そう



3月23日(土)、佐久地区労連を会場に佐久地区社保協の結成総会が開催され、27名が参加しました。総会に先立ち行われたシンポジウムでは「地域における社会保障を守る私たちの課題」というテーマで、それぞれの団体から地域の医療・介護・国保・生活保護などの実態が報告され今後の運動課題を共有しました。シンポジウムの発言(要旨)は次の通りです。

歯科医師の林春二氏(保険医協会副会長)は、協会で「保険でより良い歯科医療を求める請願署名」を取り組んでおり、歯科の保険診療の範囲の拡大など、地域の保険医が力を合わせ運動をすすめていることを報告。またフィリピンの子どもたちを対象とした歯科ボランティア活動の取り組みなどを紹介しました。

介護現場から社会福祉士の磯部亜紀子氏(長厚労佐久病院支部)は、老健施設への入所は介護保険でも負担が大きく、介護者は親を施設に預けるためだけに働いている現実がある。また、介護離職も収入の道が途絶える。経済的な問題と介護問題は絡んでいると指摘。市内の有料老人ホームは高額で地元の人が利用できず、貧困世帯が貧困のまま高齢化しないようにすることが必要だと強調しました。

介護現場から社会福祉士の磯部亜紀子氏(長厚労佐久病院支部)は、老健施設への入所は介護保険でも負担が大きく、介護者は親を施設に預けるためだけに働いている現実がある。また、介護離職も収入の道が途絶える。経済的な問題と介護問題は絡んでいると指摘。市内の有料老人ホームは高額で地元の人が利用できず、貧困世帯が貧困のまま高齢化しないようにすることが必要だと強調しました。

国保料の問題で佐久民商の遠藤勇氏(民商会長)は、いま国保料が高くて払えないことが一番の問題。1年を超える滞納者に、市は給与や農協の出資証券まで差押えるなど過酷な制裁をしている現状を告発し、行政には保険料を引き下げ、困難な世帯に独自減免の制度をつくることこそ求められていると訴えました。

生健会の増田文昭氏(事務局長)は、反貧困ネット佐久で、のべ183回の相談会、支援件数は1100件を超え、相談内容は税の滞納や生活苦の相談が大半であると報告。県下でも生活の「最後の砦」である生活保護の活用を全国平均並みに上げれば、今の3倍以上の受給が実現できると指摘しました。

佐久民商の小林正氏(事務局長)は、消費税は逆進的な不公平税制であり、憲法の応能負担原則に反しているだけでなく、消費税には大企業が正規雇用を減らして派遣労働に置き換えることで、税負担を減らすリストラ推進税制の仕組みがあると指摘しました。

年金者組合の工藤克征氏(佐久支部長)は、年金は最低生活基準が上がれば年金水準も上がるのが本来の制度なのに、マクロスライドが導入されてから物価が上がっても年金は上がらない。退職後、自身の負担が47万円も増えている、と訴えました。

シンポジウムを受け、総会では佐久生健会の新津俊治副会長から活動方針、予算、規約、役員体制案が提案され、全ての提案が拍手で確認されました。事務局長に就任した新津氏は「社保協がこの地域の課題を可視化していく取り組みを強化したい。今後は団体ごとに行っているキャラバンを社保協として進めていきたい」と決意を語りました。総会では最後に涌井学氏(地区労連議長)が、「今日のシンポでこの地域の課題が共有でき、活動方針も確認された。社保協として、学習や仲間ふやしに取り組んで行きましょう」と挨拶を行いました。

小海町では子ども均等割減免が実現

小海町では、国保世帯の子どもにかかる均等割の負担を、「3番目以降の子ども」分について減免する「国保多子世帯支援事業」を12月議会で決定しました。この独自減免は長野県内では初となるもので、県からの圧力に抗して実現した画期的な取り組みです。

信濃町で国保税引き上げの条例案が否決

信濃町では、町独自の世帯主9割給付(国保世帯主負担1割)の存続を求める署名が1700筆を超え、町議会ではこの請願が賛成多数で可決されました。また、町長が提案した国保税引き上げ条例案も共産党議員団の共闘の呼びかけで否決されました。住民の運動と3議席に躍進した共産党議員団の力が地方政治を動かしています。

永原和男議員のはなし
世帯によっては2万円以上も値上がるモデルケースを議会で示したところ、値上げに驚いた保守議員も否決に加わった。一致できる点で一致したことが大きかった。